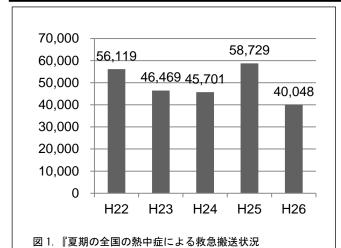
公益財団法人体力つくり指導協会

暑さに負けない!防ごう熱



(平成 22 年~平成 26 年)』

識と適切な予

てみましょ

は、めまいや吐き気たましょう。総務省消咕処方法について見直し

、吐き気な心務省消防

症状

めまい・立ちくらみ・こむ ら返り・大量の汗

『熱中症の分類と対処方法』

と対処

法で今年の

切り

どの症 庁では、

主症度と対

処を次

のとおり分 状により重

送っていただ 快適な日々を 夏を乗り

ます。

きたいと思

症状1

原住班

まい・立ちくらみ等

め、正しい知ら予防策に努

った場合に

備えてその

症

万一、

熱中症にか

きます。

日

が

:垣間見えて ・意識の薄さ

中

症の症状と

その対処とは

知知

送者が少なかった要因 まとめて 消防庁では以下

二割減となりました。救死人弱と比べると昨年は 期

> ③八月に ・症のリスクは 暑さにカラダ 11 気 環境 (候となり九 傾 関向が続 であ は 全 ば自 が 月 以 以降もそ

> > なう

もい

いでしょう。

滞

在する時間を少なく

ルで水中歩行や水泳する、または、日中

中はプー 泳を

がみられた場合にはあります。万一、

万一、

おこ

る熱中

症」だとためらうこ

は、「単 意識障_·

となく救急車

とは言え三ヶ月で四 ると、熱中症 へもの る結果を見 低くなり 搬送されて 方が救 一然と熱 É バランも とでこ こま す \mathcal{O}

ル

分をきちんと補

良

い食

・でミネ

医療機関への受診

症状が改善すれば受診の

ロから飲めない場合や症 状の改善が見られない場 合は受診が必要

めに水分補給をするこ

かもし

れません。

そして

れ

節電も出来

て一

石

出典:総務省消防庁

対する知識

健

な毎日を過ごしま

夏は熱中症

送累計· おける熱 六月 の平均搬送人員数約図一参照)、過去五年 が 人数が四万人にの 多 **けから九月の全国に多かった昨年の夏** 中症による救急搬 急約五同 ぼ 中

状と症状別の対処方法について考えてみました。 が策は ①夏季の到来により 昇する時期

夏到来

熱中症

症対策はいかがでしょうか。

今回は、熱中症予防のためのカラダづくりや熱中症の症

少ない傾向にありました。暑い夏を目前にして今年の熱中

す。昨年は、過去に比べて熱中症による搬送累計人数が 気温と湿度の高い日本では、夏季に熱中症患者が増加し

完璧ですか?

梅 方 らと前年より早かった がを除 雨明 いて平りけは沖に |年並みであ

い 身 に

間

0)

外

出

「や運

動は 最も暑

ŋ

重

度が

場合に 一状に

あ

いります

が、その症

ょ

つけ

ましょう。 頃から運

いけ、

や夕方の比

較

的

涼

8つては

を招く可能性 異なり、

時

帯でウォー

キングを

五月末 気温

体温調

節ができるカラダを

けるカラダになる、

つまり

汗を

目

指

日

動習慣を

多さから

|視される場合

中

その

患者

大事な予防法です。に負けないカラダベ

〜づくりも

す

向にあります。

暑さ

外よりも屋内で発生

(公財)体力つくり指導協会 事業本部 事 業 本 部 東京都江東区大島 1-2-1 平成 27年7月1日



十日町体力づくり支援センター ヘルスパ塩 尻 ヘルスパひなせ 君津メディカルスポーツセンター 滑川室内温水プール 袖ケ浦健康づくり支援センター うんどう習慣推進事業課

づくりを心がけよう 暑さに負けないカラ 熱中症は、 炎天下であ

 ∇ 対意 症 識障 状 害

急車 我2 \mathcal{O} 対 対処に加 れ 救

 ∇ ラダを冷やす・塩分補 対頭 症 状1 状2 処 痛 0 吐 さ気・ 対処に加え、 倦怠感等

分補: 対 涼 ï 処 場 所での安静と水

自宅でできる簡単エクササイズ 体幹ト

出典:総務省消防庁

お腹の筋肉はカラダを支えるために最も重要な筋肉でありお腹の筋肉が衰えると腰 痛を引き起こすことも少なくありません。今回はカラダの姿勢づくりと腰痛予防に役立 つ簡単な体幹トレーニングをご紹介します。 体幹の筋肉を鍛えることで代謝の促進やお 腹まわりのシェイプアップが期待できます。







①両手、両脚をつき、脚と手は肩幅に合わせ姿勢をつくります

②脚を伸ばし、おしりを上につきだすように歩いて脚を両手に近づけていきます ③かかとが床に着くところまで引付け、横から見た形が三角形になるように腰を高い位

置でお腹を意識しながら姿勢をキー この姿勢で首や肩の力を抜き、 約10秒ほど自然呼吸をしながらおこ ないましょう

~ポイント!~

- ◆かかとを床にしっかりつけ、自然呼吸を 乱さずおこないましょう
- ◆3~5 回程度ゆっくりおこないましょう

エネルギー219cal 炭水化物 10.2g たんぱく質 14.5g 食物繊維 2.5g 脂質 13.3g 1人前

・ナス 1本 トマト 1個

1/2個 ・牛ひき肉 50g 玉ねぎ 溶けるチーズ 35g 粉パセリ 少々・塩 少々 少々

【作り方】

①ナスを5mmの輪切りにして水にさらす

②トマトを5mmの輪切り、1/4量をみじん切りにする

③玉ねぎをみじん切りにし、フライパンで炒め、 しんなりしたら牛ひき肉とみじん切りしたトマト を加えて塩と胡椒で味を調える

④耐熱皿に薄くバター(分量外)を塗り、輪切りの トマトと①、③を入れる

⑤最後に溶けるチーズをのせてオーブンで焦げ目が つくまで焼き、粉パセリをかけて完成です!

カラダのサビをとる抗酸化作用が強いトマトのリコ ピンは、油に溶ける性質があり、油と一緒に摂取す ることでカラダへの吸収率がアップします。

リコピンは比較的熱にも強く、今回は夏野菜のナス とともに牛ひき肉、チ ーズを加えて焼きあげ ました。野菜をふんだんにとれるメインのお かずとしていかがでしょうか。

(管理栄養士 吉井香瑠)

公益財団法人 体力つくり指導協会 電話番号03-5858-2111



の ズ 焼

全国から健康志向の参加者が北陸に参集

『黒部峡谷と兼六園』終了報告 第11回全国健康づくり見聞巡遊









兼六園の根上松にて全体集合写真

黒部峡谷/富山県(上段)、国宝高岡山瑞龍寺/富山県(中段)、兼六園/石川県(下段)

がウォーキングを通じて交流を図り、 高岡市の国宝高岡山瑞龍寺の住職による健康講演会と石 ある黒部峡谷のトロッコ電車に乗車、二日目には富山県 注目が集まる石川県金沢市。イベント初日は、 (向上と充実した健康づくりの時間を過ごすことができ は休養イベントとなりました。 .県金沢市内ウォーキングと北陸の魅力が詰まった積極 ています。 全国から集まった健康に対する意識の高い参加者同士 今回の開催地は、 北陸新幹線の開通により 更なる健康への意 富山県に

る施設合同の健康増進ウォーキングイベントを毎年開催 法人が運営す 更に拡がりをみせる 健 康づくりの輪が

第

自立後の地域指導員

の活躍を追う

滑川市長寿いきいき広場「地域指導員」の巻~

公益財団法人体力つくり指導協会では、

巡遊 した。 設 健康づくり見聞巡遊 ら一泊二日で第十一回全国 った健康志向 の仲間づくりによるコミュ 峡谷と兼六園」を開催しま ニティの創造を目的に o 上向上と全国 0 ウォーキングを通して は、 成二七年五月二八日 近隣市民が一堂に会 全国健康づくり見聞 法人が運営する施 の参加者同 「から集ま 「黒部 士

を中心にした「ゆったりコ キングをおこないました。 とらわれない生き方」をテ た。二日目 残雪と黒部川との ツコ電車に乗車し、 初開催となりました。一日 回実施しています。 のち兼六園を起点にウォー 、トラストを堪能しまし ウォーキングは、 よる健康講演会を聴講 マに高岡山瑞龍寺の は富山県黒部峡 巡遊において北陸地方で 石川県金沢市へ移動の 全国健康づくり見 一固定観念に 美し 谷のトロ 兼六園 新 注職

る空の下、 設定し、ガイドとともに歴 敷跡散策コース」の三種を 町武家屋敷を巡る「武家屋 緒満喫コース」、兼六園と長 屋街を散策する「レトロ情 士が交流を図ることできた 成果を確認でき、 境を満喫し、 史ある金沢の街を散策しま ス」、兼六園 夏日になった晴 リフレ 日ごろの からひがし茶 レツシュ 加者同 運 れ 環 渡 地域指導員実践指導教育を受け、 \mathcal{O} が 所目となる「いをのみ公園」で教室 **新齢者体力つくり支援士ドクタ** 地域指導員は、これから二年 2開講しました。 いをのみ公園教室 、市の介護予防を担う人材を目 教室を受講していきます。

天候に 多くなります。 す」と西城指導者は語っています。 きたいという意識も高まって 毎回成長していることを実感し、 雰囲気があり、地域指導員の技術が ることなく、笑顔の絶えない教室の 指導技術と話術が要求され ものです。 者自身も 運動方法を伝えることができ、 ため、室内で教室を実施することが なっています 域指導員で教室の指導・運 して教室に対してより良くして シリーズニ回 導員を特集します。平成二七年四月には、市内二箇所目となる「いをのみ 方が参加者に対してより的 1比べ、屋外の遊具を使用した指導 滑川市は、冬季の天候が不安定な 長寿いきいき広場教室は、自立し 「自立後の教室も参加者数が 一年目を迎え、 あわ 運動の効果を感じやす 本教室の地域指導員 せた屋外と室内の 目は、 指導員にとって室内 富山県滑川市にある「長寿いきいき広場教室」の地域指

参

確

ハゲじィの一手指南

時間を過ごしました。

充実した「健

康づくり

今年の夏を乗り切るた めに、「喉が乾いたら水 分補給」から「カラダ を動かす前に水分補 給」に切り替えましょ う!

「喉が渇いた」と感じ

た時は、すでにカラダ

は脱水を起こしていま す。 こまめな水分補給 を心掛けましょう! 「起床時、朝食前、10 時おやつ前、昼食前、3 時おやつ前、夕食前、 お風呂前、寝る前にコ ップ1杯の水分補給



を!



V

そ

年四月に滑川市で二

いをのみ公園教室地域指導員集合写真

園教室」が開講し、その様子もあわせてご紹介します。 現在は十六名の地 営をおこ も参加して良 11 た ので、 !感想を伺うと、 成講座と一 自分の為にも、 かったと思う」「寝た 口 目 運 0 教室を終了 動 家族の為に が覚えやす

が期待されます。(わ)教室の地域指導員とも今後 なった」と話をしてくれました。 動かすとスッキリし、カラダが楽に 億劫だったが、教室に来てカラダ 良いと思って きりにならない手助けが出来れ :期待されます。 いる」「外に出るの 活 を 両 ば は

公益財団法人体力つくり指導協会では、各地区の公園等において介護予防を目的とした「うんどう教室」をおこなっています。高齢者に起こる急激な体力の低下を出来るだ け緩やかなものとし、身体諸機能の老化にブレーキをかけ、いつまでも健康で明るい生活が送れるように、運動の習慣化を目指しています。 【運動の7条件】安全であること。楽しいこと。無理をしないこと。長続きさせること。効果があること。人と比べないこと。自分の能力にあった運動を選ぶこと。

て

1 運

減 ま 動 は、